

氏名： 宮澤 仁
所属： 人間文化創成科学研究科人間科学系
職名： 准教授
学位： 博士（理学） 東京都立大学 2003 年
専門分野： 都市地理学，福祉地理学，地理情報システム (GIS)
E-mail： miyazawa.hitoshi@ocha.ac.jp

◆研究キーワード / Keywords

少子高齢化社会／福祉／地理情報システム (GIS)／外邦図
aging society with a falling birthrate / welfare / well-being / geographic information system /
Gaihozu

◆主要業績

総数 (8) 件

- ・論文（査読あり）：宮澤 仁 2010 年 2 月．東京大都市圏における有料老人ホームの立地と施設特性．E-journal GEO 4 巻，69-85 頁．
- ・著書（分担執筆）：宮澤 仁 2010 年 3 月．地域福祉．経済地理学会編『経済地理学の成果と課題 第?集』日本経済評論社．
- ・報告書：宮澤 仁 2010 年 3 月．小規模多機能型居宅介護の普及停滞と地域的偏在に関する実証的研究？長崎市を事例地域に？．泉田信行編『2009 年度厚生労働科学研究費補助金報告書 医療・介護制度における適切な提供体制の構築と費用適正化に関する実証的研究』．
- ・講演：宮澤 仁 2010 年 3 月．GIS による地域と福祉の分析．東京大学高齢社会総合研究機構「高齢者向け住宅のあり方と普及方策検討委員会」ヒアリング．
- ・受賞：外邦図研究グループ 2010 年 2 月．日本国際地図学会特別賞．

◆研究内容 / Research Pursuits

1. 少子高齢時代の生活問題と環境整備に関する地理学的研究
1.Geographical studies on welfare problems and living environmental planning
高齢社会における社会保障事業と地方行財政
2.Regional analysis of a shrinking economy and society
都市における障害体験とバリアフリー整備
3.Gaihozu Digital Archive
女性の社会参加とジェンダー化された都市空間
など
2. 縮小型経済社会の地域分析
都心回帰の動向と行政対応
都市郊外の衰退と再生への取組み
地方の経済問題と地域活性化 など
3. 「外邦図」デジタルアーカイブの作成
今年度は、1 の研究に関して論文 1 編、著書 1 冊（分担執筆）、厚生労働科研報告書 2 編の執筆と研究に関する講演 3 件を行った。また、3 の研究に関連しては、主要メンバーとして参加してきた外邦図研究グループのこれまでの取り組みが評価され、日本国際地図学会から特別賞を授与された。

◆教育内容 / Educational Pursuits

- ・お茶の水女子大学 地理学の専門教育：都市地理学 / 福祉地理学 / 人文地理学分析演習 / 地理情報システム / フィールドワーク
- ・放送大学 一般科目：人文地理学（分担）
- ・Ochanomizu University: Urban Geography, Welfare Geography, Analytical Human Geography, Geographic Information Systems, Field Work
- ・The Open University of Japan: Human Geography

◆研究計画

1. 厚生労働科学研究費補助金に採択をされた研究プロジェクト「医療・介護制度における適切な提供体制の構築と費用適正化に関する実証的研究」に参加しており、地理学からの福祉研究を継続するとともに、政策形成等への社会貢献に取り組む。
2. 「外邦図デジタルアーカイブ」の構築作業に継続して参加し、今後は本学の外邦図のデジタル化を進め、インターネットによる公開のシステムを整備する。
上記 1 と 2 は多方面の研究者・実務関係者との共同研究が可能である。

◆メッセージ

地理学は文系と理系の両方の立場から取り組むことのできる学問です。文系的なテーマを理系の視点から、逆に理系のテーマを文系の視点からみる。そうすると、これまでと異なった見え方をすることがあります。一緒に、新しい世界の見方を考えませんか。